



てき丸君News 第57号

発行：公益社団法人全国産業資源循環連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号

TEL 03-3224-0811

FAX 03-3224-0820

<http://www.zensanpairen.or.jp>

第42回理事会・平成31年賀詞交歓会を開催

当連合会は、第42回理事会及び平成31年賀詞交歓会を1月18日に東京都港区元赤坂の明治記念館にて開催しました。賀詞交歓会には、環境省等の関係省庁及び関係団体のご来賓をはじめ、都道府県協会、当連合会賛助会員等の大勢の皆様にご来場いただきました。

まず、賀詞交歓会の開催前に行った理事会では、①平成31年度(2019年度)事業計画骨子案について、②連合会マニフェスト頒布に係る消費税対応について、③「災害廃棄物委員会(仮称)」の設置について、④平成30年度の産業廃棄物適正処理センター基金への出えんについて、などが協議されたほか、産業・資源循環議員連盟「資源循環PT」の活動等が報告されました。

また、理事会終了後の賀詞交歓会は、総勢約250名の皆様にご来場いただき盛大に開催することができました。賀詞交歓会では、ご来賓を代表して秋元司環境副大臣をはじめ環境省幹部の方々、政界からは逢沢一郎衆議院議員にご挨拶いただき、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターの関理事長の音頭により乾杯しました。最後は、佐藤連合会副会長(一般社団法人福島県産業廃棄物協会会長)による中締めで散会しました。(総務部・古川)



写真左から、秋元環境副大臣、逢沢衆議院議員、永井連合会会長

全国正会員事務局責任者会議を開催

平成30年度第2回正会員事務局責任者会議を2月1日、東京都港区のアジュール竹芝で開催しました。

今回の事務局責任者会議は、平成31年度における事業運営の概要として、①平成31年度(2019年度)事業計画骨子案、②「災害廃棄物委員会(仮称)」の設置、③平成31年度許可講習会に係る業務委託契約、④連合会マニフェスト頒布に係る消費税対応等を議題としました。また、連合会が策定を検討しているロゴマークの選定にも協力いただきました。(総務部・古川)

官公庁関係ニュース

●平成31年度(2019年度)の予算案が閣議決定●

政府は昨年12月21日、来年度の予算案を閣議決定しました。環境省のエネルギー対策特別会計予算案に関して、各種補助金・委託費等の概要を取りまとめました。

- ・2019年度エネルギー対策特別会計予算(案) 補助金・委託費等事業(事業概要)

<http://www.env.go.jp/earth/earth/ondanka/energy-taisakutokubetsu-kaikeih31.html>

- ・2019年度環境省重点(平成30年12月)

<http://www.env.go.jp/guide/budget/2019/19juten-2.html>

●【環境省】災害に強い再エネ設備の導入を推進する事業を補正・当初予算案に計上●

政府が行う「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の一環として、「地域の防災・減災と低炭素化を同時実現する自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業」が2018年度補正予算(案)及び2019年度当初予算(案)に計上されることとなりました。本事業は、地域防災計画又は地方公共団体との協定により災害時に避難施設等として位置づけられた公共・民間施設に、平時の温室効果ガス排出削減とともに、災害時の事業継続性の向上に寄与する再生可能エネルギー設備等の導入を支援します。

○予算額：2018年度補正予算(案)210億円、2019年度当初予算(案)34億円

○補助率<民間施設>2/3又は1/2 ○公募期間：補助事業者を公募・採択後、2月から4月まで(予定)

連合会便り

●最終処分部会●

平成30年第2回最終処分部会運営委員会を昨年11月6日に開催されました。

運営委員会では、副部会長に野原氏、都築氏が選ばれたのち、①維持管理マニュアルの改訂及び周知、②産業廃棄物委託契約書（埋立処分版）の周知、③維持管理技術研修会について協議が行われました。

その後、環境省廃棄物規制課の小岩総括補佐、上野課長補佐にもご出席いただき、①最終処分に係る税制上の特例措置の周知、②廃プラスチック類の処理の状況についてそれぞれ意見交換が行われたほか、北海道胆振東部地震により生じた災害廃棄物の処理について報告がありました。（調査部・香川）

●最終処分部会処分場早期安定化分科会●

平成30年度第1回処分部会早期安定化分科会を昨年11月30日に札幌市内で開催しました。分科会には、分科会員のほか環境省のご担当者及び北海道産業廃棄物協会の関係者を含めて合計36名が出席しました。

議題は、(1)維持管理マニュアルの改訂、(2)産業廃棄物委託契約書（埋立処分版）、(3)意見交換：①北海道胆振東部地震により発生した災害廃棄物処理への対応について、②最終処分場に係る税制上の優遇措置について、③廃プラスチック類の処理の状況について。

意見交換の①は、北海道協会最終処分部会副部会長の田中氏からの報告の後、意見交換が行われました。また、②及び③では環境省廃棄物規制課の服部主査からの情報提供の後、意見交換が行われました。その後、北海道大学大学院工学研究科の松藤教授から「準好気性埋立地を好気性化するための管理・診断方法」をテーマに講演いただきました。（調査部・香川）

●収集運搬部会●

平成30年度第2回収集運搬部会を昨年12月7日に開催しました。

議題は「今後の検討テーマ」でした。「業界として目指すべき方向性と課題」と「行政に求める支援方策」について意見交換を行いました。（調査部・戒能）

●安全衛生委員会●

平成30年度第2回安全衛生委員会を昨年12月17日（月）に開催しました。

議題は、①副委員長の選任、②協会における安全衛生に係る事業の実績と予定、③非会員企業の取り組み促進のための対策、④協会における安全衛生活動の強化のための具体策、についてでした。（調査部・戒能）

●教育研修委員会●

平成30年度第1回教育研修委員会を昨年12月19日に開催しました。

委員会では、許可等講習会委託事業に関して、来年度の実施方針や覚書の変更案等について、意見交換を行いました。このほか、許可等講習会における連合会講師（業務管理）の選任スケジュールや推薦等に関する取り決めなどについても意見交換を行いました。（事業部・横山）

●建設廃棄物部会建設汚泥分科会●

平成30年度第1回建設汚泥分科会を昨年12月21日に開催しました。

議題は、①建設汚泥リサイクル製品評価のための自主基準（改訂版）の修正、②建設汚泥リサイクル製品事例集の改訂、③建設汚泥リサイクル製品評価のための自主基準、④建設汚泥リサイクル製品事例集の周知、でした。座長が建設汚泥リサイクル製品事例集の改訂版が完成したことを報告しました。（調査部・戒能）

●総務倫理委員会●

平成30年度第2回総務倫理委員会を1月9日に開催しました。委員会では、「新事業を検討するワーキンググループ報告書」について報告し、意見交換を行いました。（総務部・桑田）

●建設廃棄物部会再生砕石分科会●

平成30年度第1回再生砕石分科会を1月24日に開催しました。

議題は、①リサイクル原則化ルールの改正（素案）、②再生砕石及び建設汚泥改良土の利用促進に向けて、③再生品の利用促進、でした。（調査部・戒能）

●産廃処理業景況動向調査結果について（2018.7-9月期）●

2018.7-9月期の景況判断DIは▲12となり、3期ぶりに改善した。経営上の問題点を見ると、5期連続で「従業員の不足」が1位となり、深刻な人手不足が続いています。（調査部・戒能）

●平成30年度第4四半期のセーフティネット保証5号の指定業種から外れました●

産業廃棄物処理業の4業種（産廃収集運搬業、産廃処分業、特別管理産廃収集運搬業、特別管理産廃処分業）が平成31年1月1日から3月31日までの指定業種から外されました。（調査部・戒能）

「産業廃棄物埋立処分委託契約書説明会」の開催のお知らせ

当連合会最終処分部会では、最終処分場の早期廃止の実現に必要な事項や役割分担を検討し、「産業廃棄物委託契約書（埋立処分版）」を作成しました。

今般、「産業廃棄物埋立処分委託契約書説明会」を下記の通り開催しますので、是非ともご出席賜りますようご案内致します。

○日時：平成31年2月28日（木）13:30～16:30

○会場：ビジョンセンター浜松町B1F「L室」（東京都港区浜松町2-8-14 浜松町TSビル）

○定員：130名（先着順）

○受講料：8,000円（資料代を含む）（消費税別）

○プログラム（予定）

13:00～ 受付開始

13:30～13:45 開会挨拶・主旨説明

13:45～15:55 産業廃棄物埋立処分委託契約書の内容について

岩田 隆 氏（岩田行政書士・土地家屋調査士事務所）

15:55～16:25 質疑応答

16:25～16:30 閉会

【お申込み方法】

- (1) 申込書を入手（電話：03-3224-0811 調査部）の上、必要事項ご記入してメール又はファックスでお申し込みください。
- (2) 受講可否については、3営業日以内に当連合会からファックスにて返信いたします。
- (3) 受講可能な場合には、請求書を郵送致しますので、請求書に記載の支払い期日までに参加費をお振り込みください。期日までにお振り込みがない場合には自動的にキャンセルとさせていただきます。
- (4) 受講料振込後のキャンセルはお受けすることができません。代理の方のご出席をお願いします。振込確認後に受講票をお送りいたします。説明会当日は受講票を受付にお持ちください。

全国産業資源循環連合会政治連盟第48回理事会を開催

全国産業資源循環連合会政治連盟の第48回理事会を1月18日明治記念館において開催しました。

國中政治連盟理事長より「昨年は産業・資源循環議員連盟総会において田中和徳会長が、議員連盟の活動方針に基づく重点分野の活動と進め方を示され、具体的に取組むためプロジェクトチームが設置されました。プロジェクトチーム座長に井上信治衆議院議員、副座長に松村祥史参議院議員が就任され、6名のメンバーで今後活動することになりました。昨年10月25日第1回会合、11月29日に第2回会合が開催され、振興法案大綱の法案化を視野に入れつつ、喫緊の課題である、「人材の育成・確保」、「再生品の利用促進」をテーマに検討が行われました。今年はこの流れを押し進めていただき、成果が得られるように我々業界も協力をしていきたいと考えます。また、今年7月には参議院議員通常選挙が予定されており、議連加入議員の支援をしていきたいと思っておりますので皆様のご協力をお願いします。加えて2月22日に第17回産業資源循環連合会政治連盟代議員会が熊本で開催されます。代議員会議題案についてご議論いただきたいと思います」と挨拶がありました。

主な議題は、次の通りです。

議題：1) 2019年政治日程等(参議院議員選挙議連加入立候補予定者)

2) 平成30年度産業・資源循環議員連盟活動について「産業・資源循環議員連盟PT設立と活動」

3) 第17回全国産業資源循環連合会政治連盟代議員会次第(案)

・第1号議案 イ. 平成30年政治連盟活動報告(案)、ロ. 平成30年収支決算報告(案)、ハ. 平成30年監査報告

・第2号議案 イ. 平成31年(2019年)政治連盟活動計画(案)、ロ. 平成31年(2019年)政治連盟活動予算(案)

・第3号議案 全国産業資源循環連合会政治連盟の代議員等の異動(代議員・理事・監事に変更が生じた場合)

4) その他 ・自民党、公明党の平成31年度予算・税制等政策に関する要望(報告)

議題については、議論がされ、原案どおり承認されました。なお、議連PTの活動や参議院選挙等の支援については、今後具体的な取組みを検討することとなりました。 (政治連盟事務局長・土井)

●INDUST 1月号特集「適正処理から資源循環へ」●

産業廃棄物処理業は、適正処理に加えて資源循環の役割も期待されるようになってきました。そのような役割を意識し、全国産業資源循環連合会では昨年4月に組織名称を変更しました。今回は、全国の都道府県協会のなかから4人の会長にお集まりいただき、各地域における産業廃棄物処理業の位置付けや課題、今後、資源循環産業として活躍して行くために必要なことなどについて、考えを披露していただきました。また、近い将来（例えば10年後に）どのような業界であるべきか、またそうなるために今、何をなすべきかについても語っていただきました。

その他、永井会長の新年特別インタビュー、経済産業省からの寄稿「循環経済ビジョンについて」も掲載しております。

●INDUST 2月号特集「収集運搬の安全と効率化」●

AIを使った選別器を導入する事例が登場するなど、産業廃棄物処理業、資源循環業には効率的な業務進行や、安全を支援する様々な技術が増えています。

人材不足や作業員の高齢化など労働力の変化に加え、経営面から維持管理費削減の追求や社会的には低炭素化への対応など、事業を運営していくうえでまだまだ課題は多く、円滑な事業推進のために検討対象になる技術も出てきています。

今号では、産業廃棄物処理業、資源循環業の様々な現場の中で、ごみ搬出時を含めて産業廃棄物処理業の労働災害発生状況と防止対策を解説しました。また、収集運搬時の事故防止対策実施例やフォークリフトの安全対策、さらに、ITを活用した収集運搬の安全と効率化などについて紹介します。

(事業部・東方)

- 主な行事予定 - (2月14日～3月25日)

【2月】

- 14日 中国地域協議会
- 15日 九州地域協議会
- 17日 産業廃棄物処理検定
- 20日 第2回処分場早期安定化分科会（～21日、神戸）
- 22日 平成30年度全国正会員会長・理事長会議
- 28日 産業廃棄物埋立処分場委託契約書説明会

【3月】

- 5日 法制度対策委員会
- 6日 医療廃棄物部会運営委員会
- 7日 最終処分部会運営委員会
- 8日 人材育成調査検討会
- 12日 第43回理事会
- 15日 収集運搬部会運営委員会
- 19日 低天素社会実行計画目標等検討会
- 25日 混合廃棄物分科会